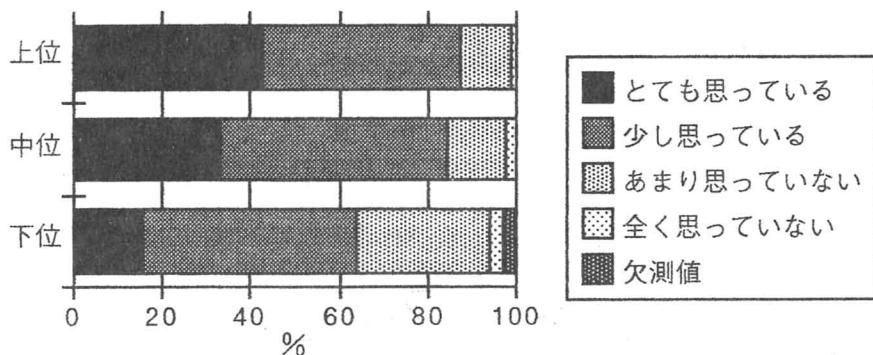


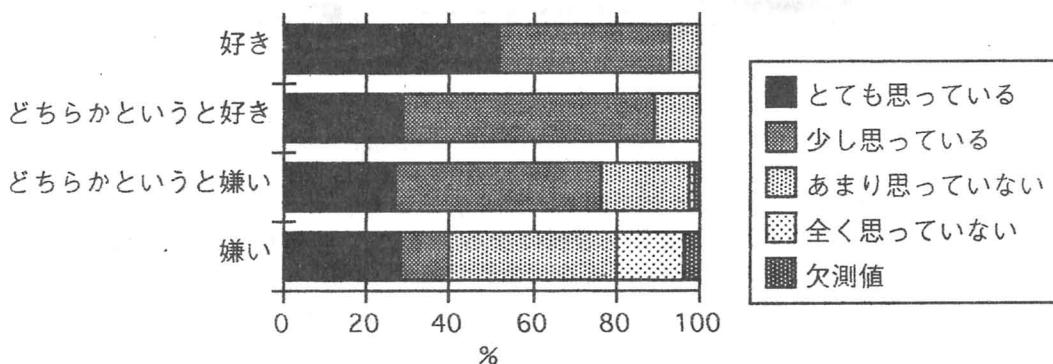
る回答を加えると8割以上にのぼる。また、学年が進むにつれて「とても思っている」とする回答がやや増える。

物事に対して自分なりの考え方があるか（2年）



下位の生徒ほど「とても思っている」が少なく、「あまり思っていない」あるいは「全く思っていない」が多い。

ものごとに対して自分なりの考え方があるか（2年）



「とても思っている」とする回答については、国語が「好き」な生徒を除き大きな開きはない。しかし、国語が嫌いな生徒ほど「あまり思っていない」あるいは「全然思っていない」とする回答が多く、特に「嫌い」な生徒では56%にのぼる。

(3) 日常の学習

常にテスト結果を検討するような生徒は少なく、家の勉強では、宿題以外はあまりやっていない。また、生徒の読んでいる本の多くは、小説や雑誌、趣味などの娯楽や生活情報収集のための本や新聞である。日常の生活では日記や手紙を書いている生徒も少なくないものの、何も書いていないとする生徒が多い。

学年別に見ると、学年が進むにつれてテスト結果の検討をする生徒が少なくなるが、3年生では受験を控えているためか、授業に関するもの以外の勉強がやや多くなる。また、読んでいる本に占める娯楽・生活情報収集のためのものの割合も、学年が進むにつれて高くなるとともに、特に3年生になると日記を書いている生徒が減り、何も書かないことが多くなってしまうようである。

また、下位の生徒ほど、テスト結果の検討や家庭学習をしておらず、読むものも娯